

一般質問通告書

令和 8年 1月 23日

議会議長様

議席番号 11 番

議員氏名 原田壽々子

質問事項	質問要旨	指定答弁者
1. 長年懸案事項となっている広報誌その他月間配布物の課題解決の見通しは	<p>昨今は、広報誌や議会だよりに加えて、社会福祉協議会や、シルバーすぎと、保護司だより等々配布物として重なることが増えてきました。配布する側は高齢化で、やはり紙の重さが堪える方も少なからず増えてきているのではないかでしょうか。担当課も頭を悩ませていることと思います。デジタル社会が加速する中で、配布物の抜本的な制度設計の見直しを図るべく、杉戸町がその先駆者、先進事例となるよう行政の見解を求めたいと思います。</p> <p>課題は2つあると認識しています。</p> <p>1点目は、このまま45の行政区単位に任せていく場合、高齢化により継続の不確実性。</p> <p>2点目は、行政区の会員であるなしにかかわらず、世帯には配られて然るべきであるが、行政区によっては、それは町からの交付金外の業務と捉え、長年にわたり配られない世帯が少なくない点。</p> <p>そこで、最初に町長に伺います。</p> <p>(1) 将来的には、町や各団体が発行する刊行物や情報誌などの配布物や配布体制について、どのようにしていこうとお考えか。</p> <p>(2) 行政区運営交付金について、各45の行政区に令和6年度決算では、1,738万9,200円を支出している。1世帯860円としている中に、配布作業費は含まれているのか。</p>	町長 副町長 秘書広報課長 住民協働課長 担当課長

1月 23日 午前・午後 8時50分 受理

質問事項	質問要旨	指定答弁者
2. 会計年度任用職員の配置及び、勤務時間変更時の配慮は	<p>2020年（令和2年）4月1日より、会計年度任用職員制度が創設されました。</p> <p>制度導入により、正規職員が本来担うべき業務を、専門性や経験に応じた形で任用することも可能となり、自治体の業務運営が効率化されるとともに、非正規職員の待遇改善も図られると認識しています。そこで今回は子育て支援課に絞って以下伺います。</p> <p>(1) 会計年度毎の採用なので、次年度の更新に向けて、いつ、どのような面談を誰が行っているのか。</p> <p>(2) 子育て支援課の令和2年度から令和7年度までの子育て支援センター「たんぽぽ」及び「ひまわり」の配置状況及び勤務時間は。</p> <p>(3) 子育て支援センター「たんぽぽ」及び「ひまわり」の会計年度任用職員の令和7年度の決算見込み額と令和8年度の当初予算額は。</p> <p>(4) 来年度の体制については、いつ決定したのか。</p>	<p>町長 副町長 総務課長 子育て支援課長 担当課長</p>